

# 第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/8/26

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望> 『バック数 1 0 回の「田中勝」がこゝは逃げる』

初日予選の②(田中勝)は、畠山裕行を連れてホーム前から逃げた時は押し切る勢いだったのに、1 1 9 期の新人、平山優太に 1 1 秒 3 のスピードで捲られては負けても納得だったのでは、このメンバーは一応⑤(南部)との 2 分戦なら、出して捲っても良いが、後の④(藪田)を信じて逃げるが勝ちかも。予選の①(作田)は、同期の地元、榎山恭柄に直付けで競るのは悪いと思い、避けたばかりに中途半端に成ったが、このメンバーでは断トツの点数を有して居り、流れでは(田中)の後で勝負するし、(南部)が⑥(横瀬)を連れて(田中)とやり合った時は、少しだけ残してる自力(捲り)を決めての首位奪取。後は瀬戸内の仲間③(山本貴)。

<出場予定選手コメント>

- 1 作田悦章 初日は為す術なしでした。山本さんの前で何でもします。
- ◎ 2 田中勝仁 調子は大丈夫。踏み上がらなかったのを修正して自力。
- × 3 山本貴章 旬(三宅)に任せた結果なので。作田に任せる。
- △ 4 藪田貴幸 松本さんの勢いが良かったので出切れたと思った。田中さん。
- 5 南部亮太 入られたのが敗因。横瀬さんの前で自力。
- 6 横瀬 聡 脚力不足としか言えない。こゝは南部に任せる。

<展開予想>

← 【2】 4 【1】 3 【5】 6

<穴を探る> (作田) が捌くか、久々に自力を出す。 1 - 3

2 車単 2 = 1 2 - 4 2 - 3

3 連単 2 = 1 - 3 4

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 45%)

<展望> 『小倉に強い「三宅旬」の奮起戦』

小倉を走れば、それなりのレースをやり好成績を残してるのがこれ迄の①(三宅)だったのに、体調なのか、それとも気持ちがそこ迄乗らなかったのか、珍しく何もせず凡走したのは不安でしかないが、こゝは点数を盾に、予選は7着しても攻めた⑥(松本)に行ったのが良い方に出れば。後は瀬戸内ラインで⑦(水木)、付け切れるかどうかは五分。予選は3着で準決に乗れなかった②(増田)の機動力は単充分。④(畠山)⑤(岡崎)の神奈川コンビで(増田)の後を固める。尚、九州一人の③(後田)は先手から突っ込む。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 三宅 旬 行けると思ったが伸びなかったので修正する。松本さん。
- ▲ 2 増田利明 やる事はやったのに、3着は一人上がりですか。自力・自在。
- 3 後田康成 松本君には瀬戸内が行くなら、決めず一人。
- 4 畠山裕行 勝仁(田中)は逃げてくれたが、平山のスピードが違った。増田君。
- 5 岡崎 徹 増田が頑張ってくれた。こゝは畠山に任せる。
- 6 松本一成 相手が強かった。何時も通りに自力。
- × 7 水木裕聡 まだまだですね。旬(三宅)さんの後。

<展開予想>

←【2】45 3【6】17

<穴を探る> (増田)の自力に(畠山)。 2-4

2車単 1-6 1=2 1-7  
3連単 1-6=27

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望> 『関東・北日本・九州は五分の攻防』

ツポにはまった時のパワーは茨城輪界でもトップクラスは①(伊早坂)、それなのに性格なのか、初日特選みたいに仕掛けようともせず、終わる事も多々あるのは困りものだが、再び②(佐藤悦)に任されたなら気合入れて突っ張るか、引いた時はすかさず仕掛けるんじゃないかの淡い期待。初日特選は果敢に逃げた③(板垣)、タイプからすれば逃げより捲りタイプなので、作戦を立て(伊早坂)と九州をやり合わせて、先輩⑤(山崎)と決める自力勝負。④(利根)は折角、番組に⑦(上野)をプレゼントして貰ったのに、納得したいので自分でやる事で、(上野)は単騎で一発狙う事にする。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 伊早坂駿一 調子は今イチですが、組み立てを修正しての自力。
- 2 佐藤悦夫 最低限ですが、もう少し調子上げたい。再度、伊早坂君。
- ▲ 3 板垣 昂 調子は着以上なので。司(山崎)さんと決める自力。
- × 4 利根正明 そこ迄良くないし、自力で戻したいので自分でやる。
- 5 山崎 司 体も軽いし前回よりは良い。後輩、昂(板垣)
- 6 米原大輔 外踏めば内を来られるので、待つて踏んだ。利根君。
- 7 上野恭哉 しっかり後を見て落ち着いて逃げた。こゝは単騎でも自力。

<展開予想>

←【1】2【3】5【4】6【7】

<穴を探る> 福島コンビが狙い。 3-5

2車単 1-2 1=3 1-4  
3連単 1-2=34

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『特選ワン・ツー「前田」「吉松」再度の両立』

直前の奈良を体調不良で休んだ事もあり、前検日は不安しか口にしなかった①(前田)、それでも11秒1のスピードで2着に喰い込んだのは小倉バンクとの相性なのかも、恵まれた事に後を地元のメーカー⑤(榎山)⑥(原田)が固めてくれるなら、悪くても5番手があるので捲りが届くし、逃げてでも連対外さないパワーの持ち主。地元高知でもないのに、再び認めてる後輩③(今村)を付けて貰った②(吉松)は、ちゃんと作戦を練り、九州と⑦(平山)④(丸山)の北日本コンビでやり合わせて、捲らせる道を選ぶのでは。前に成った(今村)はそれをやれる調子。予選とは言え、強かった(平山)次第では(丸山)にもチャンスが。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 前田義和 前を見てしまい仕掛け遅れては。ラインで決める自力。
- ◎2 吉松直人 麟太郎が強いのは知ってるのでワン・ツーと思ったが。再度任せる。
- ×3 今村麟太郎 フワフワしたのでセッティングを修正しての自力勝負。
- 4 丸山貴秀 板垣は逃げてくれたのに捲りを止められなかった。平山の番手。
- △5 榎山恭柄 利根を抜いたので調子は大丈夫。先輩と話をして前田さん。
- 6 原田 礼 上野君が強くて抜いてないと思いました。九州3番手。
- 7 平山優太 小倉は走り易いですね、先輩と決まり良かった。自力。

<展開予想>

←【7】4【1】56【3】2

<穴を探る> 高知コンビで今度こそ。 2-3

2車単 1=2 1-5 1-3  
3連単 1=2-35

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『南九州コンビ対関東コンビ』

予選の②(上吹越)は大好きな単騎で一発狙っていたが、晝田宗一郎の逃げをホーム前から捲り切った嵯峨昇喜郎のタイムは前半11秒1、後半11秒6では只後尾で見てるだけに終わったけど、このレースは5車立で③(伊藤慶)との2分戦ならば、後を①(大野)が固めてくれる事に成り、最悪でも4番手があるので、あきらめなければ連対を外す事は無さそう。病み上がりの(大野)は初日走ったのが練習に成ったものと信じて。予選の逃げは久々に良かった(伊藤)、西武園迄出掛けて平原康多(87期)に手解きを受けてるならもっとタイムは出る筈で、⑤(矢島)と2車でも逃げに徹し切る。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大野悟郎 俊一(上吹越)さんが良いなら、付かせて貰います。
- ◎2 上吹越俊一 相手が悪かっただけで調子は大丈夫。大野君の前で。
- △3 伊藤慶太郎 ペース配分の失敗。負けない自力で頑張ります。
- 4 青井賢治 見ての通りです。こゝは先手取りそうな関東の後。
- ×5 矢島一弥 前回より良く成ってる。連携ある慶太郎(伊藤)。

<展開予想>

←【3】54【2】1

<穴を探る> 関東コンビで独占。 3=5

2車単 2=1 2-3 2-5  
3連単 2=1-3

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『119期のホープ「上野」が押し切る』

予選の①(上野)は病み上がりの不安を払拭せんと小畑勝広の逃げを鐘前から仕掛け、一気に捲り切ったが、あまりにもスピード良すぎて早目に先頭に立ったばかりにゴール迄持たなかったが、内容はあったし、確かな自信を掴んだら何と6車立で先行1車な上に後は競り合いならば、信用して車券を購入されるファンのために逃げ切るしかない。ラインの②(吉永)が勿論番手を主張したが、目標不在に成った④(大西)③(小菅)の神奈川同級生コンビが(上野)に行く事を決断した事で競りは激しく成るのでは。(小菅)は競り合いの後に成り、補充の⑤(高比良)は自力を応用。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 上野雅彦 決まったと思ったが…、情無い。自力で今度こそ。
- 2 吉永好宏 4着では準決に乗れなかった。上野の番手、競りは仕方無い。
- × 3 小菅 誠 最悪の展開に成りました。話して、同級生の健士(大西)。
- △ 4 大西健士 小菅と話して、僕が前で上野君に直付けします。
- 5 高比良豪 (予備だったので準備はしてたと思われ)
- 6 望月裕一郎 神奈川の2人と話して、動くと思ってる。高比良君。

<展開予想>

←【1】(24)3【5】6

<穴を探る> (上野)の首位で(高比良)。1-5

2車単 1-2 1-4 1-3  
3連単 1-2=34

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『気合入った「誠一郎」は信頼度大』

初日特選の①(中川)は鐘から凄い勢いで仕掛けた北津留翼と車間を空け乍ら追ってたら、北津留が突然降りて新田祐大の番手にはまった事で、勢い殺さず捲ってしまえば行けたかも知れないのに性格上それはやれず、遅れていた新山将史に飛ばされたが、現在は来月(10月1日初日)の熊本記念に備えて居り、②(福島)⑤(田尾)の四国コンビと決める先行・捲りで人気に応えて欲しい。捲り狙いの⑥(近藤隆)に任せた④(齋藤)は予選を見る限りは好調。尚(中川)を破るとすれば、未知数の魅力しかない⑦(小畑)の先行力。③(中田)が援護する関東コンビは穴党に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 中川誠一郎 調子(ダッシュ)は問題無い。四国と決める自力。
- 2 福島武士 田尾の前に成った以上は中川さんに付いて行きます。
- 3 中田健太 昇喜郎の捲りに付いて行けたし、調子良い。相性抜群の小畑。
- × 4 齋藤登志信 慶太郎(伊藤)君の頑張りですよ。こゝは隆司(近藤)君。
- △ 5 田尾駿介 早目に行ってくれた上野を何とか残したかった。武士(福島)さん。
- 6 近藤隆司 道中で脚使ったが、4着で準決なら。任されたので自力。
- 7 小畑勝広 自分だけに成り、後に迷惑掛けたが、小倉は走り易い。自力。

<展開予想>

←【1】25【6】4【7】3

<穴を探る> (中川)の首位で関東コンビ。1-3 1-7

2車単 1-2 1-5 1-4  
3連単 1-2=5 1-3=7

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 5 %)

<展望> 『着以上だったのは超スター「新田」』

5月の地元平ダークビーは獲る積もりで最高に仕上げで参戦した①(新田)、不幸にも前検日の指定練習で落車の憂目、それも肩鎖骨折の重傷、2ヶ月の欠場を余儀なくされた後遺症が未だに尾を引いてるが、初日特選で同級生の北津留翼を突っ張り通したのが今回の出来でありやる気、こゝは1年前は同じS・Sの仲間だった②(和田健)を振り切るパワーで全国のファンを安心させる。2年前のグランプリを獲った時より調子良い(和田)なら離れる事は無いし、逆転が2番人気。(新田)とはナショナルチームで鎬を削った④(河端)は、先輩を連れて果敢に攻める。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 新田祐大 初のミッドだけど体も脚も大丈夫。自力で頑張ります。
- 2 和田健太郎 頭迄突き抜けたかった。何度か連携ある新田君。
- × 3 筒井敦史 健太郎(和田)に付いて行けたし調子は大丈夫。バタ(河端)。
- △ 4 河端朋之 仕掛け遅れたけど前がやり合ったので届いた。2車でも自力。
- 5 小林大介 最後コースを迷った分3着でした。調子は大丈夫。東で並ぶ。
- 6 林慶次郎 落車があつての1着では喜べないが感じ良かった。先行基本。
- 7 合志正臣 繰り上がりでも良くは成ってる。慶次郎(林)。

<展開予想>

←【1】25【4】3【6】7

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 1=2 1-4 1-3

3連単 1=2-45

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望> 『特選先勝「北津留」のパワー信頼』

初日特選の①(北津留)は、昨年の競輪祭準決勝でやっつけた同期・同級生の新田祐大に赤板で突っ張られ、立て直して捲りに行っても又合わされたのに、たまたま新田の後の②(新山)が離れた事で番手にはまって1着取ったものゝリベンジされたのは間違いなく、慣れない深夜のレースで体は大変なら、ゆっくり寝て疲れを除いたものと信じてのハイパワー。地元とは有り難いもので先輩⑦(八谷)が番手に成ったが、付いて行ける保証はないので、予選とは言え素晴らしいタイムで押し切った③(嵯峨)を敢えて対抗に。(新山)⑥(櫻井)でまとまる北日本トリオも何らかのアクションは起こす。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 北津留翼 新田に脚負けですね。しっかり休んで自力で頑張ります。
- × 2 新山将史 新田さんの踏み出しに離れ迷惑掛けた。練習仲間の昇喜郎。
- 3 嵯峨昇喜郎 鐘で行けたのに遅くなったのは反省。後2人と決める自力。
- 4 原 誠宏 最後外か内か迷ったのが。ラインの晝田に任せる。
- 5 晝田宗一郎 昇喜郎(嵯峨)さんが強かった。何時も通りの自力です。
- 6 櫻井正孝 咄嗟の判断で内へ行き追突を免れた。青森の3番手。
- △ 7 八谷誠賢 新車は大丈夫。翼(北津留)の番手は7年振り、付いて行きます。

<展開予想>

←【3】26【1】7【5】4

<穴を探る> 北日本トリオで独占。2=3 2-6

2車単 1-3 1-7 1-2

3連単 1-3=2 1-7-35